

第1回
「大学1、2年生が就職したいと思う
企業・業種ランキング」
調査

2015 年9月

【制作】

あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社

<http://www.riskmonster.co.jp>

【調査協力】



株式会社オーシャナイズ

■ 調査の概要

1. 調査名称

第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 期間

2015年7月24日(金)～8月31日(月)

5. 調査対象者

大学1年生および2年生の男女個人

6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 237社を抽出

7. 有効回収数

365サンプル

8. 回答者の属性

性別・学年別

	1年生	2年生	合計
男性	62	37	99
女性	145	121	266
合計	207	158	365

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
0	2	180	62	77	14	30	365

1. 調査結果

[1] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」/ランキング結果

「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」のランキング1位は「地方公務員」(回答率 27.7%)であった。次いで「国家公務員」が2位(同 19.5%)、「日本赤十字社」が3位(同 12.6%)となった。以下、4位「日本郵便」(同 9.6%)、5位「みずほ銀行」(同 8.8%)、6位「ソニー・ミュージックエンタテインメント」(同 6.6%)、7位「三菱東京UFJ銀行」(同 6.3%)、8位「全国農業協同組合連合会(JA全農)」(同 6.0%)、9位「日本テレビ」、「集英社」(同 5.8%)と続いた。(図表A)

業種としては、公務員が1位(地方公務員)と2位(国家公務員)を独占したほか、銀行業が4社(みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行)と最も多い結果となった。また、放送業や出版社などのマスコミ系業種が4社(日本テレビ、集英社、フジテレビジョン、TBS)ランクインしている点が目立つ一方で、製造業のランクインが6社に留まっている点についても、特徴的な結果となった。

公務員と民間企業の志望度を比較すると、公務員への志望が47.2%と半数近くにのぼっており、公務員に対する人気の高さがうかがえる結果となった。

なお、トップ100については図表Bにまとめた。

[2] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」/学年別比較

就職先として望む企業を学年別に集計したところ、大学に入学したての1年生が望む就職先のランキング1位は、「地方公務員」(回答率 27.1%)であった。次いで「国家公務員」(同 18.4%)が2位、「日本赤十字社」(同 15.5%)が3位、「日本郵便」(同 9.7%)が4位、「みずほ銀行」(同 8.2%)が5位となった。

これに対して、2年生が望む就職先のランキング1位は「地方公務員」(回答率 28.5%)となり、次いで「国家公務員」(同 20.9%)が2位、「日本郵便」、「みずほ銀行」、「ソニー・ミュージックエンタテインメント」が3位(同 9.5%)となった。(図表C)

両学年ともに、「地方公務員」と「国家公務員」の人気は高い結果となったが、「公務員」全体に対する学年ごとの回答率では、1年生(回答率計 45.5%)よりも2年生(同計 49.4%)の方が高く、安定志向が強まっている傾向が表れているといえよう。

[3] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」/男女比較

就職先として望む企業を男女別に集計したところ、男性が望む就職先のランキング1位は、「地方公務員」(回答率 27.3%)であった。次いで「国家公務員」(同 17.2%)が2位、「電通」(同 10.1%)が3位、「日本郵便」、「ソニー・ミュージックエンタテインメント」が4位(同 8.1%)となった。

一方、女性が望む就職先のランキング1位は「地方公務員」(回答率 27.8%)となり、次いで「国家公務員」(同 20.3%)が2位、「日本赤十字社」が3位(同 14.7%)、「日本郵便」(同 10.2%)が4位、「みずほ銀行」(同 9.4%)が5位と続いた。(図表D)

学年別と同様に男女別においても、全体でのランキングトップであった「地方公務員」、2位の「国家公務員」は、男女別においてもTOP2を占めており、高い人気を有していることが特徴として見られた。一方で、銀行業に関して、女性のランキングには4社がランクインしているものの、男性のランキングでは「みずほ銀行」のみとなっている点は、男女の業種に対する志向の違いが表れた結果といえよう。

【4】「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／業種別

就職したい業種についてアンケートを行ったところ、1位が「公的機関・士業」(回答率 40.0%)となり、次いで2位が「金融・法人向けサービス」(同 22.7%)、3位が「メディア」(同 20.0%)となり、男性の「金融・法人向けサービス」の志望が低い以外は、学年別、男女別にそれぞれで概ね同様の結果となった。(図表F)

逆に、就職したくない業種についても同様にアンケートを行ったところ、1位が「金融・法人向けサービス」(同 13.4%)、2位が「自動車・重機械」(同 11.8%)、3位が「小売・外食」(同 10.4%)となった。(図表G)

「自動車・重機械」、「小売・外食」に関しては、就職したい業種ランキングで下位であり、就職したくないランキングでは上位である点から、就職先として敬遠されがちな業種となっていることがうかがえる。その一方で、「金融・法人向けサービス」は、いずれのランキングにおいても上位にランクインしており、学生にとって意見が二分化されている業種であると考えられる。

【5】「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就職先選定方法

就職先選定における学生の行動基準について調査したところ、以下のとおりとなった。

就職先の選定において気になる点では、「給与額」(回答率 39.2%)が1位、「雇用形態」(同 34.5%)が2位、「離職率」(同 15.6%)が3位となった。学年別に見ると「雇用形態」、「勤務地」、「残業時間」、「残業代の有無」、「企業の業績」といった項目について、1年生よりも2年生の方が大幅に高い回答率となっており、就職について、より具体的に意識されていることがうかがえる。(図表H)

将来望む就業の形としては、「やりがいのある仕事をしたい」(同 38.6%)が1位、次いで「優良企業で安定的に働きたい」(同 17.5%)、「出世して高収入を得たい」(同 16.2%)と続いた。学年別では、1年生よりも2年生の方が、「やりがいのある仕事をしたい」という意向が強く、「出世して高収入を得たい」という意向は弱くなる傾向が見受けられる。(図表I)

また、就職先において最低限実現したい生涯最高年収としては、「500万円以上 600万円未満」(同 15.9%)が最も多く、「600万円以上 700万円未満」(同 11.8%)が2位、「700万円以上 800万円未満」(同 11.5%)が3位となった。学年別では1年生よりも2年生の方が希望する生涯年収が低い傾向にあることがうかがえる。(図表J)

さらに、これらの志向に対して、大学1、2年生として、就職活動に備えて取り組んでいることを確認したところ、「特に何もしていない」(同 20.3%)という回答が3位にランクインしたものの、「授業の履修」(同 31.2%)が1位、続いて「資格取得のための勉強」(同 24.4%)となり、学生の本分である勉学に勤しむことが就職活動においても役立つと考えている学生が多く、中でも2年生におい

ては、資格取得を目指す割合が高まっていることが分かる結果となった。(図表K)

最後に、就職先を選定する際意思決定手段について尋ねたところ、「親の意見を参考にしながら、自分の意志で決める」(同 44.3%)が1位となり、次いで「友人・知人の意見を参考にしながら、自分の意志で決める。」(同 18.4%)が2位、「自分の移行のみで決める」(同 16.9%)が3位となった。(図表L)

2. 総評

今年は、学生の就職活動のスタートが昨年度よりも3ヵ月遅くなり、例年であれば大半の学生が就職活動を終えている時期であるところ、未だ多くの学生が就職活動を継続している。近年は、いわゆる「アベノミクス効果」によって、企業側の採用意欲が高まっており、就職市場は売り手市場にあると言われている。就職市場が売り手市場にあるということは、企業側、特に中堅・中小企業層にとっては優秀な人材を確保することが難しくなっているということである。昨今、採用活動の一環として多くの企業がインターンシップに取り組んでいるように、優秀な学生を確保するためには、それらの学生が就職活動に本腰を入れる前から、自社のイメージを刷り込み、選択肢の一つに加えさせることは非常に重要と言える。その対象が大学1、2年生なのであり、この現状に対して、数年後に就職活動を控えている彼らがどのように就職活動を捉えているかを調査したのが、本アンケートなのである。

[5]で上述したとおり、就職先の選定に関して、1年生と2年生とでは、その意識に明らかな差がある。これはおそらく将来に夢や希望をもって大学に入学したばかりの1年生と、大学で専門的な学問を学ぶことで、就職に対する現実感が少しずつ湧いている2年生との差が表れているといえよう。

さらに本アンケートのランキングTOP20 を、2015年3月に就職活動生向けに実施した「第1回就職したい企業・業種ランキング」のTOP20 と比較すると(図表M)、公務員や銀行など双方でランクインしている企業も多く見られる一方で、就職活動生では「公務員」に対する回答率が大幅に低下していることや、メーカーが多く含まれている傾向が見られ、1、2年生のランキングではテレビ局などのマスコミ系業種が含まれることが目立っている。これは、就職活動生が企業研究や業界研究によって、就職に対する現実味をより具体的にイメージできているのに対して、1、2年生においては、[2]で既述のとおり、就職に対して大まかなイメージしか持っていないために、志望する企業・業種が公務員や公的性の高い会社、銀行のように安定志向が強いものやマスコミ系のように露出度が高いものに偏っているものと考えられる。

大学1、2年生の彼らはこれから数年にわたって、大学の授業や資格試験の受験を通じて、自らが進むべき道を探っていく。それに対して、企業は、自社をこの先数十年にわたって支え続けてくれる人材を獲得するために、できるだけ早いうちから、学生に対して自社の仕事の重要さ、素晴らしさ、会社としての魅力などをアピールする努力が求められることになろう。

数年後に本格化する就職に向けて、次々に飛び込んでくる企業や経済の情報に対して、入社すべき企業を自分なりの方法で選別し、自らの人生に対するリスクマネジメントに取り組んでいくことになる、彼らのこれからの健闘に期待したい。

図表A 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」アンケート／ランキングベスト 20

(n=365／複数回答)

順位	就職先	都道府県	業種	回答率
1	地方公務員	-	公務	27.7%
2	国家公務員	-	公務	19.5%
3	日本赤十字社	東京都	医療業	12.6%
4	日本郵便	東京都	郵便局	9.6%
5	みずほ銀行	東京都	銀行業	8.8%
6	ソニー・ミュージックエンタテインメント	東京都	専門サービス業	6.6%
7	三菱東京UFJ銀行	東京都	銀行業	6.3%
8	全国農業協同組合連合会(JA全農)	東京都	農業協同組合	6.0%
9	日本テレビ	東京都	放送業	5.8%
9	集英社	東京都	出版社	5.8%
11	電通	東京都	広告業	5.5%
11	味の素	東京都	食料品製造業	5.5%
11	大塚製薬	東京都	医薬品製造業	5.5%
14	キューピー	東京都	食料品製造業	5.2%
15	三井住友銀行	東京都	銀行業	4.9%
15	フジテレビジョン	東京都	放送業	4.9%
15	エイベックス(Avex)	東京都	専門サービス業	4.9%
15	資生堂	東京都	化学工業	4.9%
19	三菱UFJ信託銀行	東京都	銀行業	4.7%
19	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	4.7%
19	TBS	東京都	放送業	4.7%
19	東宝	東京都	映像・音声・文字情報制作業	4.7%
19	武田薬品	東京都	医薬品製造業	4.7%
19	全日本空輸(ANA)	東京都	航空運輸業	4.7%

図表B 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ランキングベスト100

(n=365／複数回答)

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	地方公務員	27.7%	50	エイチ・アイ・エス(HIS)	2.5%
2	国家公務員	19.5%	50	サントリー	2.5%
3	日本赤十字社	12.6%	50	イオン	2.5%
4	日本郵便	9.6%	57	日産自動車	2.2%
5	みずほ銀行	8.8%	57	アイシン精機	2.2%
6	ソニー・ミュージックエンタテインメント	6.6%	57	三菱電機	2.2%
7	三菱東京UFJ銀行	6.3%	57	パナソニック	2.2%
8	全国農業協同組合連合会(JA全農)	6.0%	57	小学館	2.2%
9	日本テレビ	5.8%	57	バンダイ(BANDAI)	2.2%
9	集英社	5.8%	57	コーセー	2.2%
11	電通	5.5%	57	公文教育研究会	2.2%
11	味の素	5.5%	57	伊藤忠商事	2.2%
11	大塚製薬	5.5%	57	セブン-イレブン	2.2%
14	キュービー	5.2%	67	ソニー	1.9%
15	三井住友銀行	4.9%	67	シャープ	1.9%
15	フジテレビジョン	4.9%	67	富士通	1.9%
15	エイベックス(Avex)	4.9%	67	日本IBM	1.9%
15	資生堂	4.9%	67	朝日新聞社	1.9%
19	三菱UFJ信託銀行	4.7%	67	近畿日本ツーリスト	1.9%
19	トヨタ自動車	4.7%	67	三井物産	1.9%
19	TBS	4.7%	67	東日本旅客鉄道(JR東日本)	1.9%
19	東宝	4.7%	75	ブリヂストン	1.6%
19	武田薬品	4.7%	75	東芝	1.6%
19	全日本空輸(ANA)	4.7%	75	タニタ	1.6%
25	講談社	4.4%	75	NTTデータ	1.6%
25	明治	4.4%	75	清水建設	1.6%
27	オリエンタルランド	4.1%	75	住友不動産	1.6%
27	サンリオ	4.1%	75	サイバーエージェント	1.6%
27	アステラス製薬	4.1%	75	プリンスホテル	1.6%
27	土業関係事務所	4.1%	75	森永乳業	1.6%
31	日本マイクロソフト	3.8%	75	アディダス	1.6%
31	博報堂	3.8%	75	ユーキャン	1.6%
33	グーグル(Google)	3.6%	75	丸紅	1.6%
33	ジェイティービー(JTB)	3.6%	75	ファミリーマート	1.6%
33	ロッテ	3.6%	88	野村證券	1.4%
33	三菱商事	3.6%	88	SMBC日興証券	1.4%
37	本田技研工業(ホンダ)	3.3%	88	ゴールドマン・サックス	1.4%
37	テレビ朝日	3.3%	88	野村総研	1.4%
37	日清食品	3.3%	88	LINE	1.4%
40	日本放送協会(NHK)	3.0%	88	三菱化学	1.4%
40	ベネッセコーポレーション	3.0%	88	東レ	1.4%
40	日本航空(JAL)	3.0%	88	大日本印刷(DNP)	1.4%
43	日立製作所	2.7%	88	スクウェア・エニックス(スクエニ)	1.4%
43	アマゾン	2.7%	88	ホテルオークラ	1.4%
43	任天堂	2.7%	88	キッコーマン	1.4%
43	グリコ	2.7%	88	東洋水産	1.4%
43	花王	2.7%	88	ホクト	1.4%
43	コクヨ	2.7%	88	プロクター・アンド・ギャンブル(P&G)	1.4%
43	スターバックス	2.7%	88	ローソン	1.4%
50	NTTドコモ	2.5%	88	三越伊勢丹	1.4%
50	読売新聞社	2.5%	88	しまむら	1.4%
50	東映	2.5%	88	西日本旅客鉄道(JR西日本)	1.4%
50	タカラトミー	2.5%			

図表C 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」アンケート／学年別ランキング

(n=365／複数回答)

1年生			2年生		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	27.1%	1	地方公務員	28.5%
2	国家公務員	18.4%	2	国家公務員	20.9%
3	日本赤十字社	15.5%	3	日本郵便	9.5%
4	日本郵便	9.7%	3	みずほ銀行	9.5%
5	みずほ銀行	8.2%	3	ソニー・ミュージックエンタテインメント	9.5%
6	三菱東京UFJ銀行	6.8%	6	日本赤十字社	8.9%
7	日本テレビ	6.3%	7	集英社	7.6%
7	大塚製薬	6.3%	7	キュービー	7.6%
7	三井住友銀行	6.3%	9	全国農業協同組合連合会(JA全農)	6.3%
10	全国農業協同組合連合会(JA全農)	5.8%	9	味の素	6.3%
11	電通	5.3%	9	武田薬品	6.3%
11	フジテレビジョン	5.3%	9	講談社	6.3%
13	味の素	4.8%	13	三菱東京UFJ銀行	5.7%
13	資生堂	4.8%	13	電通	5.7%
13	TBS	4.8%	13	エイベックス(Avex)	5.7%
13	明治	4.8%	13	三菱UFJ信託銀行	5.7%
17	ソニー・ミュージックエンタテインメント	4.3%	13	サンリオ	5.7%
17	集英社	4.3%	18	日本テレビ	5.1%
17	エイベックス(Avex)	4.3%	18	資生堂	5.1%
17	トヨタ自動車	4.3%	18	トヨタ自動車	5.1%
17	東宝	4.3%	18	東宝	5.1%
17	全日本空輸(ANA)	4.3%	18	全日本空輸(ANA)	5.1%
17	アステラス製薬	4.3%	18	日清食品	5.1%
17	日本マイクロソフト	4.3%			
17	グーグル(Google) 他	4.3%			

※背景色有りは、2学年通じて共通している企業

図表D 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」アンケート／男女別ランキング

(n=365／複数回答)

男性			女性		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	27.3%	1	地方公務員	27.8%
2	国家公務員	17.2%	2	国家公務員	20.3%
3	電通	10.1%	3	日本赤十字社	14.7%
4	日本郵便	8.1%	4	日本郵便	10.2%
4	ソニー・ミュージックエンタテインメント	8.1%	5	みずほ銀行	9.4%
6	みずほ銀行	7.1%	6	三菱東京UFJ銀行	7.1%
6	日本赤十字社	7.1%	7	日本テレビ	6.4%
6	全国農業協同組合連合会(JA全農)	7.1%	7	キュービー	6.4%
6	明治	7.1%	9	ソニー・ミュージックエンタテインメント	6.0%
10	講談社	6.1%	9	集英社	6.0%
10	エイベックス(Avex)	6.1%	9	全日本空輸(ANA)	6.0%
10	TBS	6.1%	12	全国農業協同組合連合会(JA全農)	5.6%
10	オリエンタルランド	6.1%	12	味の素	5.6%
10	博報堂	6.1%	12	大塚製薬	5.6%
10	ロッテ	6.1%	12	三菱UFJ信託銀行	5.6%
16	集英社	5.1%	16	三井住友銀行	5.3%
16	味の素	5.1%	16	士業関係事務所	5.3%
16	武田薬品	5.1%	18	資生堂	4.9%
16	サンリオ	5.1%	18	フジテレビジョン	4.9%
16	資生堂	5.1%	20	エイベックス(Avex)	4.5%
16	トヨタ自動車	5.1%	20	武田薬品	4.5%
16	東宝	5.1%	20	トヨタ自動車	4.5%
16	大塚製薬	5.1%	20	東宝	4.5%
16	フジテレビジョン	5.1%	20	アステラス製薬	4.5%
16	東映	5.1%			

※背景色有りは、男女で共通していない企業

図表F 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／業種別就職したいランキング

(n=365／複数回答)

順位	業種	全体	1年生	2年生	男性	女性
1	公的機関・士業 (公務員、JA、士業など)	40.0%	40.6%	39.2%	36.4%	41.4%
2	金融・法人向けサービス (銀行、証券、クレジット、保険など)	22.7%	20.3%	25.9%	14.1%	25.9%
3	メディア (広告、新聞、テレビ、出版など)	20.0%	18.4%	22.2%	23.2%	18.8%
4	エンタメ・レジャー (音楽、ゲーム、パチンコ、旅行など)	19.2%	18.4%	20.3%	22.2%	18.0%
5	生活用品・サービス (医薬品、化粧品、教育、介護など)	17.0%	18.4%	15.2%	20.2%	15.8%
6	食品・農業 (食品、飲料、農産物など)	16.4%	15.5%	17.7%	18.2%	15.8%
7	電機・精密 (白物家電、OA機器、電子部品など)	10.4%	9.2%	12.0%	9.1%	10.9%
8	IT・情報通信 (IT情報サービス、通信サービスなど)	9.6%	11.1%	7.6%	8.1%	10.2%
9	自動車・重機械 (自動車、自動車部品、二輪車など)	8.8%	7.7%	10.1%	9.1%	8.6%
10	小売・外食 (コンビニ、スーパー、百貨店、外食など)	7.4%	7.7%	7.0%	10.1%	6.4%
11	運輸・物流 (鉄道、空運、海運、陸運など)	5.8%	5.3%	6.3%	1.0%	7.5%
12	エネルギー・資源・素材 (石油、電力、ガス、鉄鋼、繊維など)	5.2%	6.8%	3.2%	4.0%	5.6%
13	卸売 (総合商社、専門商社など)	4.1%	4.3%	3.8%	4.0%	4.1%
14	建設・不動産 (建設、不動産、建材など)	3.6%	3.9%	3.2%	5.1%	3.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表G 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／業種別就職したくないランキング

(n=365／単一回答)

順位	業種	全体	1年生	2年生	男性	女性
1	金融・法人向けサービス (銀行、証券、クレジット、保険など)	13.4%	13.0%	13.9%	16.2%	12.4%
2	自動車・重機械 (自動車、自動車部品、二輪車など)	11.8%	9.2%	15.2%	11.1%	12.0%
3	小売・外食 (コンビニ、スーパー、百貨店、外食など)	10.4%	8.7%	12.7%	8.1%	11.3%
4	運輸・物流 (鉄道、空運、海運、陸運など)	7.7%	6.3%	9.5%	6.1%	8.3%
5	電機・精密 (白物家電、OA機器、電子部品など)	7.4%	6.3%	8.9%	6.1%	7.9%
6	エネルギー・資源・素材 (石油、電力、ガス、鉄鋼、繊維など)	6.8%	7.7%	5.7%	4.0%	7.9%
7	建設・不動産 (建設、不動産、建材など)	6.6%	7.7%	5.1%	4.0%	7.5%
8	エンタメ・レジャー (音楽、ゲーム、パチンコ、旅行など)	5.8%	5.3%	6.3%	6.1%	5.6%
8	IT・情報通信 (IT情報サービス、通信サービスなど)	4.7%	6.8%	1.9%	6.1%	4.1%
10	メディア (広告、新聞、テレビ、出版など)	3.8%	4.3%	3.2%	3.0%	4.1%
10	食品・農業 (食品、飲料、農産物など)	3.6%	3.4%	3.8%	3.0%	3.8%
12	公的機関・士業 (公務員、JA、士業など)	2.5%	2.4%	2.5%	2.0%	2.6%
13	卸売 (総合商社、専門商社など)	1.9%	1.4%	2.5%	3.0%	1.5%
14	生活用品・サービス (医薬品、化粧品、教育、介護など)	0.5%	0.5%	0.6%	1.0%	0.4%

※背景色有りは、上位3項目

図表H 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ 就職先選定において気になる点

(n=365／複数回答)

順位		全体	1年生	2年生	男性	女性
1	給与額	39.2%	39.6%	38.6%	35.4%	40.6%
2	雇用形態	34.5%	33.3%	36.1%	30.3%	36.1%
3	離職率	15.6%	15.5%	15.8%	13.1%	16.5%
4	勤務地	15.3%	12.6%	19.0%	14.1%	15.8%
5	残業時間	15.1%	12.6%	18.4%	10.1%	16.9%
6	残業代の有無	13.4%	10.6%	17.1%	16.2%	12.4%
7	労働時間の規則性	12.6%	12.6%	12.7%	11.1%	13.2%
8	転勤や異動の頻度	12.6%	12.1%	13.3%	15.2%	11.7%
9	企業の業績	9.3%	5.3%	14.6%	7.1%	10.2%
10	ノルマ	6.8%	5.8%	8.2%	7.1%	6.8%
11	社内イベント・飲み会の頻度	6.6%	5.3%	8.2%	5.1%	7.1%
12	職種(ホワイトカラーorブルーカラー)	6.3%	7.7%	4.4%	7.1%	6.0%
13	事件・事故の有無	3.8%	2.9%	5.1%	3.0%	4.1%
14	業歴(ベンチャー企業など)	3.6%	2.4%	5.1%	1.0%	4.5%
15	その他	2.7%	2.9%	2.5%	4.0%	2.3%

※背景色有りは、上位3項目

図表I 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ 将来望む就業の形

(n=365／複数回答)

順位		全体	1年生	2年生	男性	女性
1	やりがいのある仕事をしたい。	38.6%	33.3%	45.6%	38.4%	38.7%
2	優良企業で安定的に働きたい。	17.5%	17.4%	17.7%	15.2%	18.4%
3	出世して高収入を得たい。	16.2%	17.9%	13.9%	13.1%	17.3%
4	プライベートを優先させたい。	9.6%	9.2%	10.1%	10.1%	9.4%
5	安定性はなくともフリーランスで働きたい。	4.9%	5.3%	4.4%	3.0%	5.6%

※背景色有りは、上位2項目

図表J 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／最低限実現したい生涯最高年収

(n=365／複数回答)

順位		全体	1年生	2年生	男性	女性
1	300万円未満	2.7%	2.9%	2.5%	2.0%	3.0%
2	300万円以上400万円未満	7.9%	6.8%	9.5%	9.1%	7.5%
3	400万円以上500万円未満	9.3%	5.8%	13.9%	10.1%	9.0%
4	500万円以上600万円未満	15.9%	15.0%	17.1%	12.1%	17.3%
5	600万円以上700万円未満	11.8%	11.1%	12.7%	8.1%	13.2%
6	700万円以上800万円未満	11.5%	12.1%	10.8%	10.1%	12.0%
7	800万円以上900万円未満	6.0%	5.8%	6.3%	7.1%	5.6%
8	900万円以上1,000万円未満	4.1%	2.9%	5.7%	5.1%	3.8%
9	1,000万円以上1,500万円未満	7.9%	8.2%	7.6%	8.1%	7.9%
10	1,500万円以上2,000万円未満	2.5%	3.4%	1.3%	4.0%	1.9%
11	2,000万円以上2,500万円未満	1.9%	1.4%	2.5%	1.0%	2.3%
12	2,500万円以上	5.2%	7.7%	1.9%	3.0%	6.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表K 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就職活動に備えての活動状況

(n=365／複数回答)

順位		全体	1年生	2年生	男性	女性
1	授業の履修	31.2%	31.4%	31.0%	33.3%	30.5%
2	資格取得のための勉強	24.4%	22.7%	26.6%	21.2%	25.6%
3	特に何もしていない	20.3%	21.3%	19.0%	16.2%	21.8%
4	アルバイト	18.6%	19.8%	17.1%	16.2%	19.5%
5	サークル活動	16.7%	14.0%	20.3%	17.2%	16.5%
6	企業のインターンシップへの参加	8.8%	8.7%	8.9%	8.1%	9.0%
7	業界研究	6.6%	6.8%	6.3%	4.0%	7.5%
8	OB/OG訪問	4.9%	3.4%	7.0%	3.0%	5.6%

※背景色有りは、上位2項目

図表L 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ 就職先選定における意思決定手段

(n=365／複数回答)

順位		全体	1年生	2年生	男性	女性
1	親の意見を参考にしながら、自分の意思で決める。	43.3%	43.5%	43.0%	43.4%	43.2%
2	友人・知人の意見を参考にしながら、自分の意思で決める。	18.4%	16.9%	20.3%	17.2%	18.8%
3	自分の意向のみで決める。	17.0%	15.5%	19.0%	9.1%	19.9%
4	親の意見を最重要視して決める。	4.7%	3.9%	5.7%	3.0%	5.3%
5	友人・知人の意見を最重要視して決める。	3.6%	3.4%	3.8%	7.1%	2.3%

※背景色有りは、上位2項目

図表M 第1回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」アンケート／

第1回「就職したい企業・業種」ランキングとの比較

就職したい企業(低学年)			就職したい企業(就活生)		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	27.7%	1	地方公務員	21.9%
2	国家公務員	19.5%	2	三菱東京UFJ銀行	15.7%
3	日本赤十字社	12.6%	3	みずほ銀行	14.0%
4	日本郵便	9.6%	4	資生堂	9.9%
5	みずほ銀行	8.8%	5	大塚製薬	9.7%
6	ソニー・ミュージックエンタテインメント	6.6%	6	三菱UFJ信託銀行	9.5%
7	三菱東京UFJ銀行	6.3%	7	国家公務員	9.2%
8	全国農業協同組合連合会(JA全農)	6.0%	8	三井住友銀行	8.1%
9	日本テレビ	5.8%	9	武田薬品	7.9%
9	集英社	5.8%	10	アステラス製薬	7.4%
11	電通	5.5%	11	日本郵便	7.1%
11	味の素	5.5%	12	花王	5.7%
11	大塚製薬	5.5%	12	明治	5.7%
14	キューピー	5.2%	14	キューピー	5.6%
15	三井住友銀行	4.9%	14	日本赤十字社	5.6%
15	フジテレビジョン	4.9%	16	ソニー・ミュージックエンタテインメント	5.4%
15	エイベックス(Avex)	4.9%	17	東宝	4.8%
15	資生堂	4.9%	18	コーセー	4.7%
19	三菱UFJ信託銀行	4.7%	19	味の素	4.6%
19	トヨタ自動車	4.7%	19	トヨタ自動車	4.6%
19	TBS	4.7%	19	集英社	4.6%
19	東宝	4.7%			
19	武田薬品	4.7%			
19	全日本空輸(ANA)	4.7%			

※背景色有りは、共通している企業